Title	総合研究所の活動:2009 年 12 月 1 日から 2010 年 1 月 31 日
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.19, No.4:0
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_i d=2332
Rights	

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

## 《 **総合研究所の活動** 2009年12月1日から2010年1月31日 》

共同研究	回数	開催日	発表者	主 題	出席人数
英語一貫教育 研究	第4回	12月14日(月)	Michael Critchley(城西国際大学助教)	"The Role of Japanese Language Support in EFL Education"	14名
都市経営研究	第3回	12月10日(木)	橘田誠(横浜市都市経営局)	「まちづくりと地方分権改革―第1次~第4次 勧告の徹底分析」	16名
ヨーロッパ統合の	第1回	11月16日(月)	小森田秋夫(東京大学社会科学研究所教 授)	「体制転換20年のポーランド」	10名
理念と実態研究	第2回	12月14日(月)	中西優美子(専修大学法学部助教授)	「権限付与の原則-ドイツ憲法裁判所リスボン 条約判決を題材にして-」	11名
ケア政策に関する基礎的ならび に国際比較研究	第1回	12月12日(土)	天野 拓(熊本県立大学准教授)	「オバマ政権の医療改革―対立の構図と実現 に向けた展望」	34名
憲法研究	第6回	12月7日(月)	石村修(専修大学大学院法学研究科教授)	「明治憲法とドイツ憲法」	19名
	第7回	1月18日(月)	瀧井一博(国際日本文化研究センター准教 授)	「明治憲法と明治国制-明治40年の憲法改革」	18名
ニーバー研究	第2回	12月 5 日(土)	武田清子(国際基督教大学名誉教授、ニーバー研究センター名誉センター長)	「『光の子と闇の子』について」	41名
	第3回	1月30日(土)	大木英夫(聖学院大学大学院教授、ニーバー研究センター長	「ニーバーの思惟の特質―特にバルトとの対比 において」	49名
グローバリゼー ションの文脈にお ける総合的日本 研究	特別	1月26日(火)	黒住真(東京大学総合文化研究科教授)	「日本の思想的伝統とキリスト教」	32名

講座・シンポジウム	回数	開催日	発表者	主 題	出席人数
ポリシーカレッジ 総括シンポジウム		12月19日(土)	中邨 章(明治大学教授) 平 修久(聖学院大学教授) 木下博信(草加市長)	「都市政策の最前線を探る」	84名
カウンセリング研 究センター・シンポ ジウム		12月11日(金)	竹島 正(国立精神神経センター精神保健研究所精神保健計画部長) 土肥隆一(民主党) 衆議院議員) 田中幸子(全国自死遺族連絡会) 三輪久美子(洗足学園短期大学講師) 岡島妙英(精神保健福祉士・僧侶)	「自殺防止と自死遺族支援	80名
スピリチュアル・ケ ア講演会	第2回	1月16日(土)	平山正実(聖学院大学大学院教授)	「悲嘆とスピリチュアル・ケア」	108名

人間福祉スーパービジョン・センター	スーパーバイザー	実施日
2009年度グループ・スーパービジョン	柏木 昭(聖学院大学大学院教授)	12/8、1/12 (09年度参加者3名)
	助川征雄(聖学院大学教授)	相談者① 12/8、1/18
個別スーパービジョン	助川征雄(至子阮八子教权)	相談者② 1/12
	柏木 昭(聖学院大学大学院教授)	相談者③ 1/30
スーパーバイザー支援制度	柏木 昭(聖学院大学大学院教授)	相談者① 12/5
スーパービジョン・センター委員会	2009年度事業報告、4/17ピア計画ほか	12月16日

Faculty's Meeting		
12月2日(水)	研究所委員会報告	
12月9日(水)	Nurture Schoolについて	
12月16日(水)	森田美千代(聖学院大学総合研究所准教授)Nurture School創設実現に向けて	
1月13日(水)	09年度研究活動報告について	
1月20日(水)	長老会神学大学 張総長の来日について	
1月27日(水)	09年度研究活動報告会	

カウンセリング研究センター	カウンセラー	実施日	相談者
	藤掛 明(聖学院大学総合研究所准教授)		13名
	村上純子(聖学院大学非常勤講師、カウンセラー)		9名
カウンセリング研究センター会議	カウンセリングシンポ、スピリチュアルケア講演 会など	12/9	
	予算、10年度研究会、講演会日程など	1 /13	